

村の出来事

5月・6月

村内の出来事、話題をお届けします

しむかっぷ村民山菜市

～自然の恵みを堪能～

5月28日、「しむかっぷ村民山菜市」が道の駅自然体感しむかっぷで開かれました。占冠の山菜の販売をはじめ、天ぶらやパスタ、コロツケ、エゾシカ肉や山女魚の料理など、多くの村民・観光客が、自然の恵み山菜を味わいました。



「子ども山菜ワークショップ」

山菜をとって味わう



5月28日、「子ども山菜ワークショップ」が行われました。山菜採りを体験し、採ってきた山菜を使い、塚田宏幸シェフと一緒に楽しく料理しました。子どもたちは自然や山菜について学んだ後、昼食に山菜料理をおいしくいただきました。

第3回山菜料理コンクール

～最優秀賞はチーズケーキ～



最優秀賞の料理
ふきのとうベイクドチーズケーキ
～春芽吹き～



6月3日、第3回山菜料理コンクール二次審査会がコミュニティプラザで開催されました。道内外から119件の応募があり、1次審査を通過した8名が、1時間の制限時間の中、オリジナルの山菜料理対決を繰り広げました。会場には多くの種類の山菜が展示されたほか調理室がホールの大型スクリーンに映し出され、約50人の観客が調理している様子を鑑賞しました。審査員からは、3年目となり菓子料理が増え、料理もさらにレベルアップしているが高く評価されました。結果は、ふきのとうが入ったベイクドチーズケーキが最優秀賞に選ばれました。この料理は、7月20日から1ヶ月限定で星野リゾートトナム内のレストランにおいてメニューとして提供されます。

事故防止のために占冠IC近くに臨時駐車場を設置



昨夏の台風被害から続く日勝峠の通行止め、迂回路として一部無料となっている道道道の利用者の増加により、占冠インターチェンジ付近の交通量が増え問題となっていました。村では、7～8月の観光繁忙期に車が増えるのを見越し、村民や観光客の安全を確保するため、6月14日に臨時駐車場を設置しました。場所は占冠インターチェンジを右折した国道沿いで、開設は10月末までを予定しています。

副村長退任ごあいさつ

堤 敏 満



本格的な夏を迎える季節となつてまいりましたが、村民の皆様方には益々ご清栄のこととお慶びを申し上げます。

このたび、6月30日をもちまして副村長を退任いたしました。

昭和49年に占冠村に奉職して以来、企画、保健福祉、産業建設、総務などさまざまな業務に携わり、平成21年から副村長に就任いたしました。

この間、43年余りにわたり村づくりに参画させていただくことができましたことは、私にとって生涯忘れることのできない貴重な経験となりました。

村民の皆様方から格別なるご厚情とご支援をいただきましたことに対しまして、心からお礼を申し上げます。

退任後は、新たな地から占冠村の更なる発展と輝かしい未来を念じております。

最後に村民の皆様方のなお一層のご多幸とご健勝をお祈りし、退任のあいさつとさせていただきます。

地域の手で花いっぱい運動

6月3日、占冠村国道花いっぱい委員会と旭川開発建設部が連携して、国道を花で彩る花いっぱい運動が実施されました。



人権啓発事業 人権の花運動



人権啓発事業の一環として、人権の花運動が実施されました。

6月8日トナム学校を皮切りに、14日占冠中央小学校、16日占冠中学校で、児童生徒がベコニアの苗を花壇やプランターに植えました。

人権の花運動は、協力して花を育てることを通じ、生命の大切さや相手を思いやる気持ちを育て、人権の大切さを学んでいく取り組みです。

熊崎さんが厚生労働大臣特別表彰を受賞



平成28年11月に民生委員児童委員を退任された熊崎正さん(字双珠別)が、厚生労働大臣特別表彰を受賞し、6月6日に中村村長から表彰状と記念品が伝達されました。

熊崎さんは、平成12年6月から16年5か月間の長きにわたり民生委員児童委員を歴任されました。地域住民の相談役として社会奉仕の精神をもつて活動し、村の福祉向上に多大な貢献をされたことが認められ、今回の受賞となりました。